



Premier Digital Director

Users Guide

44



[取扱説明書]

もくじ

はじめに/MSB Premier Digital Director の概要.....	3
ご使用方法について / S/PDIF&TOS または AES/EBU 入力について.....	3
梱包内容.....	4
諸注意(電源コードの取扱いについて/ご使用上の諸注意/設置について/接続の前に).....	4
セットアップのしかた	5
[Step 1] Discrete DAC のファームウェアをアップデートする	
[Step 2] モジュールをセットする	
接続のしかた	6
電源オンのしかた.....	6
電源オフのしかた.....	6
メニューオプション	7
主な仕様.....	7
保証.....	7

はじめに

このたびは、MSB テクノロジー”Premier Digital Director” <プレミア・デジタル・ディレクター>をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本機の優れた機能・性能を存分に発揮させ末長くご愛用いただくため、本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について十分にご理解いただき、正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

[MSB Premier Digital Director の概要]

<デジタル・ディレクター>は、MSB DAC との連携によって一体的に機能し、D/A 変換の品位を飛躍的に高めます。デジタル入力モジュールを DAC 本体から<デジタル・ディレクター>に移設し、本機と DAC 間を Pro ISL ケーブルとコントロールリンクケーブルで接続することで、<デジタル・ディレクター>は、様々な形態のデジタルオーディオ信号に適応する専用のレシーバーとして入力処理を行ないます。

そしてさらに<デジタル・ディレクター>は高度なデジタルフィルタリング処理を行なった上で、Pro ISL 仕様のシングルモードレーザー光ファイバーケーブルによって DAC 本体にデジタル信号を送り出します。

これによって DAC は、様々な形態のデジタルオーディオ信号に対する煩雑な処理工程と、複雑な演算を求められるフィルタリング処理工程から解放され、電氣的ノイズも完全にシャットアウト。飛躍的なパフォーマンスの向上と完璧なノイズアイソレーションを実現します。

※ご使用にあたっては MSB DAC 本体へのファームウェア・アップデートと、Pro ISL モジュール/コントロールリンクモジュールの装着が必要です。

[ご使用方法について]

以下の説明に基づき Discrete DAC と Premier Digital Director のセットアップがすべて終了した後のご使用方法は、入力切替やボリューム操作など、これまでの Discrete DAC のご使用方法と同様で変わりません。

唯一異なるのは、Discrete DAC のメニュー操作で Digital Director 機能の ON/OFF(Filter/Pass)が設定できる点です。⇒7 ページ「メニューオプション」参照

※Premier Digital Director の機能が ON(Filter)の時は Discrete DAC のディスプレイ右端に「+」マークが点灯します。

[S/PDIF&TOS または AES/EBU 入力について]

Premier Director と Discrete DAC の組み合わせでは、Discrete DAC に固定装備されている S/PDIF&TOS と AES/EBU 入力は機能を停止します。それらいずれかの入力を使用したい場合は、ご注文時に指定し付属する S/PDIF&TOS または AES/EBU 入力モジュールを Premier Digital Director に挿入する必要があります。

[梱包内容]

●Premier Digital Director 本体

●付属品:

Pro ISL モジュール (Discrete DAC への取り付け用), Pro ISL ケーブル

コントロールリンクモジュール(Discrete DAC への取り付け用), コントロールリンク TOSLINK ケーブル

AC 電源コード

※Discrete DAC 取り付け用の Pro ISL モジュール, コントロールリンクモジュールは Premier Digital Director 本体に仮り挿入されています。

セットアップの際には、外して DAC 側に取り付けます。

※S/PDIF&TOS 入力モジュールまたは AES/EBU 入力モジュール(ご注文時のご指定に準ずる)

●取説

●保証登録カード(はがき)

付属電源コードの取扱いについて

本機(電源ユニット)に付属している AC 電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- 火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。
- 火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。内部にはお客様に調整していただく箇所はありません。
- 本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。
- 本機を、直射日光の当たる場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。
- 本機は指定された電源以外では使用しないでください。
- 本機のお手入れには柔らかい布をご使用ください。水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を筐体に直接に付けることは避けてください。

[設置について]

- オーバーヒート防止のため、本機の周囲は通気を確保する空きを設けてください。
- フロントパネルにはリモコンの受光部がありますので、ラック内に設置するような場合、フロントパネルが扉などで隠れてしまわないようご注意ください。リモコンは、赤外線ですから、ガラスなどは問題なく透過します。

[接続の前に]

- 接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。
- 接続の前に、組み合わせる Discrete DAC のファームウェア・アップデートが必要です。以下、順にご案内します。

セットアップのしかた

[Step 1] 最初(接続の前)に Discrete DAC のファームウェアをアップデートする

Discrete DAC のファームウェア・バージョンを最新にアップデートします。(2023 年 3 月現在: 21.14)

MSB のサポートページ

www.msbtechnology.com/Support

を開き、The Discrete DAC をクリック。

The Discrete DAC – Firmware Update の.WAV アイコンを右クリック→名前を付けてリンク先として

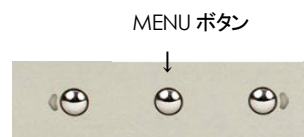
21.14 ファームウェア・ファイルを保存します。

通常の音楽を再生するように保存したファームウェア・ファイルを再生します。

最後まで再生(2 分 18 秒ほど)するとアップデートが完了します。

Premier DAC のファームウェアがアップデートされているかどうかの確認方法

- **MENU** ボタンを押し、**ボリューム** ノブを回して、**Code** の項目をチェックします。
21.14 と表示されていれば正常にアップデートが完了しています。



[Step 2] モジュールをセットする

⚠ <重要>Discrete DAC の電源を切ってから始めてください

(1) Discrete DAC に装着されている入力モジュールを外し Premier Digital Director に移設します。

(2) Premier Digital Director に仮挿入されているコントロールリンクモジュールを Discrete DAC のスロット A に Pro ISL モジュールを Discrete DAC のスロット B に、セットします。
※次ページの図を参照)

モジュールの取り外し/取り付け方法について

モジュールの取り外しと取り付けは、特にツールを必要としません。モジュールユニットの背面で簡単に実行できます。

各モジュールの下側には、レバー アームがついています。これを、ユニットの背面と垂直になるまで、レバーを引き出します。

次に、レバーをもってゆっくりとモジュールが外れるまで引っ張りスライドさせて取り外します。

取り付けはその逆に行ないます。スロットに差し込み押し付けながらレバーを締めます。

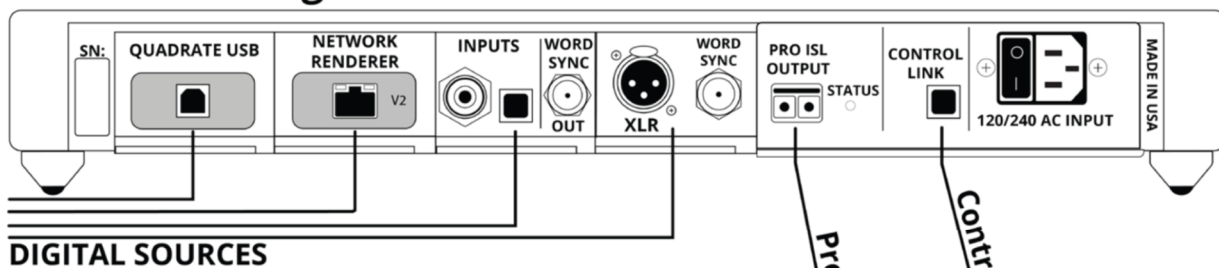
⚠ <重要>モジュールの取り扱い注意

ユニットから入力を外したり付けたりするときは、入力モジュールの回路基板または背面コネクタに触れないようにすることが重要です。モジュールを取り扱うときは、モジュールの金属ケースまたはレバーアームだけに触れるようにしてください。

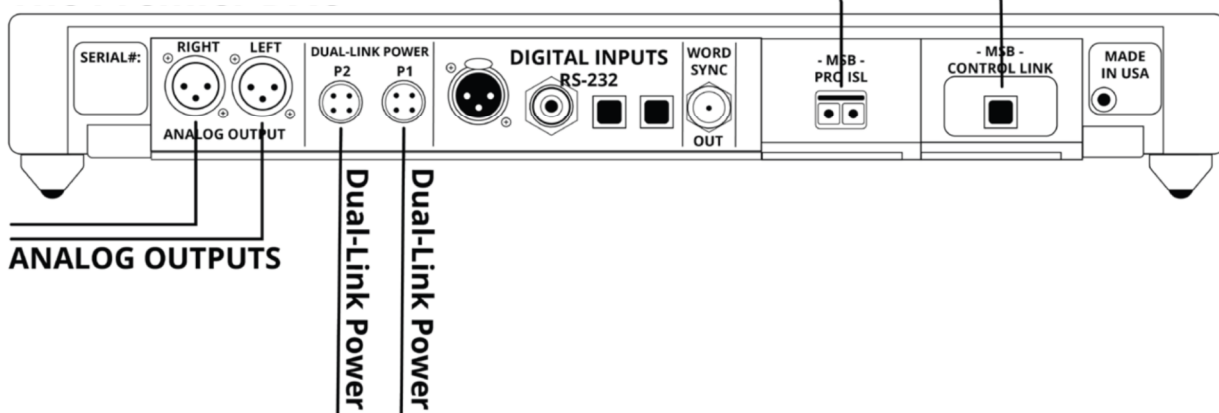
モジュールを不適切に取り扱くと、モジュールまたはユニットに静電気ショックや損傷が生じる恐れがあります。

接続のしかた

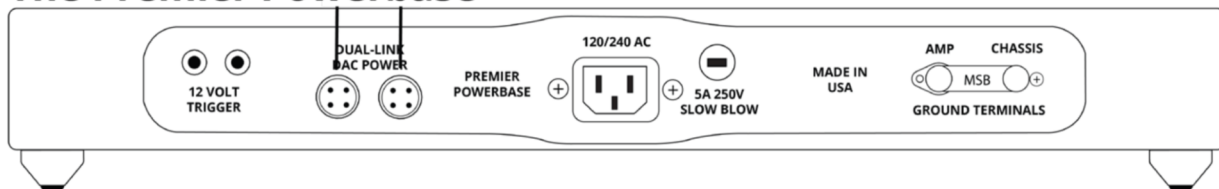
The Premier Digital Director



The Discrete DAC



The Premier Powerbase



※Pro ISL 光ケーブルの接続にあたっては、ケーブルと端子の保護キャップを外してから行なってください。

電源オンのしかた

■必要なすべての接続が終わったら、AC 電源入力に AC 電源コードを、プラグを AC100V(50Hz/60Jz)の壁コンセントにつなぎ、まず始めに Discrete DAC の電源を入れ、次に本機の電源を入れてください。

本機の電源スイッチは、リアパネルの電源入力の脇にあります。このスイッチを下向き(I)に押しと電源オンとなります。



電源オフのしかた

■リアパネルの電源スイッチを上向き(O)に押しと電源オフとなります。

メニュー・オプション

Premier Director の機能は、Discrete DAC のメニュー操作でオン/オフすることができます。

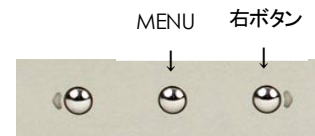
メニュー項目 **Director** を表示させると現在の設定が確認できます。

- **Filter = オン (デフォルト設定)** Discrete DAC のディスプレイ右端に「+」マークが点灯します。
- **Pass = オフ**

●メニュー操作でオン/オフの切り替えのしかた

1. MENU ボタンを押してディスプレイにメニュー項目を表示します。
2. ボリュームノブを回してゆき、メニュー項目 **Director** を表示させます。
3. 右ボタンを押すと現在の設定内容 **Filter** または **Pass** が表示されます。これを変えたい場合は
4. ボリュームノブを回して変更したい内容を決めます。
5. 設定項目が決定したら右ボタンを押すと設定が保存されます。

※MENU 操作を終了するには MENU ボタンを押します。



Discrete DAC 本体のファームウェア・アップデートを行なう必要がある場合にはこの設定を **Pass** にしてください。

主な仕様

- デジタル入カスロット: 4 系統(A~D)のスロットに MSB デジタル・入力モジュールを装着可能
- 許容デジタル入力: 装着した MSB デジタル入力モジュールに依存
本体のサポートフォーマット:
PCM: 44.1kHz ~ 3,072kHz PCM up to 32 bits
DSD: 1xDSD, 2xDSD, 4xDSD, 8xDSD via DoP on all inputs
- 電源: 100V AC, 50/60Hz
- 消費電力: 20W, 1W 以下(スタンバイ時)
- 外形寸法/重量: 本体,電源各 432W x 75H x 305D (mm) / 8kg
- スパイクネジサイズ: M6
- 同梱付属品: Pro ISL モジュール, Pro ISL ケーブル,
コントロールリンクモジュール, コントロールリンク TOSLINK ケーブル, AC 電源コード
※S/PDIF&TOS 入力モジュールまたは AES/EBU 入力モジュール(注文時の指定に準ずる)

※仕様は予告なく変更される場合があります。

保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。

同梱の保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。

折り返し、保証書をお送りいたします。

無償保証期間は 2 年間です。保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27

アクシス株式会社

TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622

